

長泉町

長泉町立北小学校/静岡県駿東郡

長泉町立北小学校は、南海トラフ地震等の大規模な災害で家を失ったときや地域で避難するときに備えて、広域避難場所(指定緊急避難場所、指定避難所)として位置づけられています。

今回、補助金を活用して体育館に空調を設置し、災害時停電が発生した場合でも空調とコンセント給電を行う事ができるようになり、より安心して地域の方がご利用いただける施設となりました。



外観

補助事業の概要

- 導入設備: 停電対応型GHP56kW×4台
- 補助金額: 約22,007千円(補助率1/2)
- 災害時の設備用途: [空調] 体育館アリーナの空調
[発電] 体育館コンセントへの給電

対象施設	避難所面積	供給方式
指定避難所	687㎡	中圧

事業者様の声

補助金を用いた設備導入の経緯と効果

長泉町 地域防災課 主査 長辺 雄二郎 様

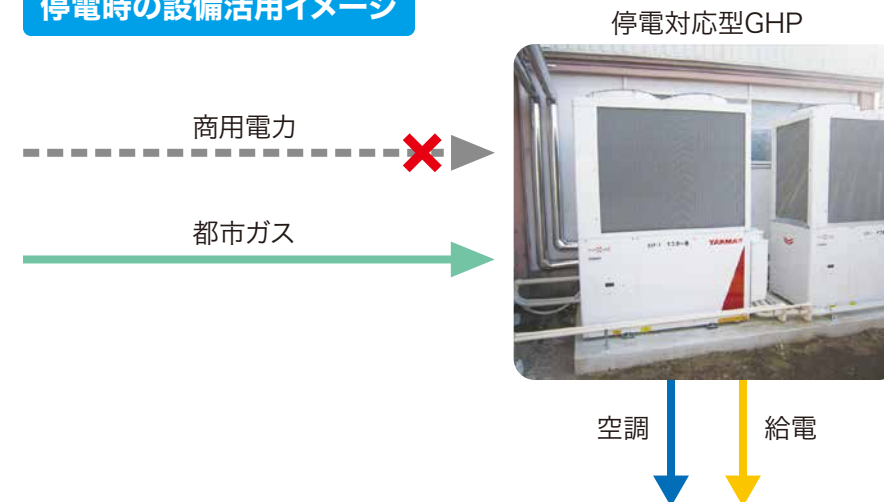
当該施設は、令和3年7月の大雨により避難所として開設し、住民の方々を受け入れました。周辺は、土砂災害警戒区域を多く抱える地域であること、また警報級の大雨が増加していることから、避難所への避難の可能性が高まっておりました。

避難所環境の改善を検討する中で、ガス会社から、補助制度を活用した空調設備の導入について提案を受けました。

今回、停電対応型の都市ガス設備を導入することで、平常時だけでなく、停電時にも空調やコンセントが使えることにより、より快適な避難所環境の整備に繋がると考え、設備導入をすることとなりました。

災害時にも貢献する施設の役割とエネルギーシステム

停電時の設備活用イメージ



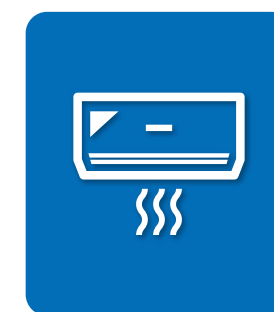
避難スペース(一例)



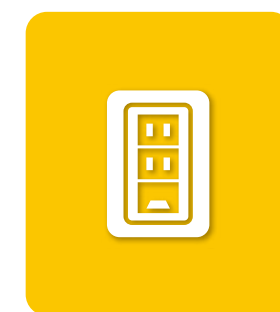
体育館アリーナ

など

災害時にも避難所等で活用可能な設備等



空調



コンセント

協定概要

「長泉町地域防災計画」において、避難所として位置づけられています。